

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
以下のご意見については、その場で回答済、あるいは各議員に周知しました。			
1	防災	村祭りが再開するきっかけ時に住民の祭り参加を確認するために、安否確認情報を共有して情報を集める訓練をする予定である。	氷上
2	防災	防災計画を自治会で作っているが、実行できていない。できる状況でもなくなっている。	山南
3	防災	コロナ禍、訓練時に人を集めることが出来なかった。今後、人のつながりを深めるために必要である。また、災害時に訓練不足のためスピーディーに避難行動がとれるか心配です。	市島
4	防災	団員確保が難しい中、親の協力が得られない状況である。自治会と消防団との関係を深め理解される関係に改善する活動が必要である。	市島
5	防災	地域からの指示で消防団員が行動するのではなく、市からの指示で行動する体制を確立し、団員の安全を確保したい。地域への理解を求めて頂きたい。	市島
6	防災	各戸が防災マップの活用が出来ているか→自治会における訓練（参加率を上げるには？）	柏原
7	防災	地域ではなく、地区の自主防災計画を策定してみるのはいかがでしょうか。地元消防団との連携も図れる（要支援者の避難も含めて）	青垣
8	防災	消防団員の確保が困難となっている。（お金がすべてではないが報酬が見合っていない）	青垣
9	防災	消防OBでも貢献したい方はいる。その方たちの受け皿が必要。	青垣
10	防災	防災意識を高めるためにも、地域で防災士の育成を行っている。（自治振興会として）	青垣
11	防災	サラリーマン団員が多く、理解してもらえていない企業も多い。	青垣
12	防災	市の団員手当だけでは今後活動が困難となる（地域の消防割への批判も増えている）	青垣
13	防災	通報時の初動体制は確保できるのか？	青垣

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
14	防災	支団全体の連携は確保できるのか？	青垣
15	防災	防火水槽のない所に水槽（埋め込み式）を作ってほしい。	春日
16	防災	災害時、年配者の避難や対応が心配。（個人情報共有が困難）	春日
17	防災	新入団員の確保が困難。自治会にも団員確保に協力してほしい。 団員確保に補助は考えられないか。	春日
18	防災	自治体で防災訓練を行っているが参加者が少ない。危機意識が薄い。（防災会も参加）	市民プラザ
19	防災	単一自治会だけでなく、隣保自治会も含めて参加しやすく出来ないか	市民プラザ
20	防災	丹波市には防災士が少ない（現在41名）議員の防災会への登録は、1名だけである。	市民プラザ
21	自主防災	人手不足による自治防災の不安。	山南
22	危険区域	阿草地域の山林伐採が進んでいる。	山南
23	危険区域	山崩れの不安。治山は大丈夫か。	山南
24	危険区域	危険個所の再点検をすべき。	山南
25	危険区域	河川改修の要望を出しても対応されない。	山南
26	消防力	防火水槽が埋められ、数か所減っている。水源確保が求められる。	山南
27	消防力	コロナによる消防意欲、消防力の低下。	山南

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
28	消防力	各家庭の消火器のチェック不足。	山南
29	消防団員	若手が少ない。高齢化。日中働いているので出動団員が少ない。	山南
30	消防事務	活動と報酬が見合っていない。報酬の見直しを望む。	山南
31	道路	自治会内の市道の整備・管理はどうすればいいか。要望の仕方が分らない。（新しい自治会）	山南
32	道路	災害時のう回路の確保（森・文室線の早期整備計画への復帰）	青垣
33	健康	居宅や外出先などでの急な体調不良時、電話が出来ないときの連絡ツールがない。	柏原
34	教育	PTA活動に非協力的な保護者が増えている。役員選考も大変。	氷上
35	教育	子どもがマスク外して顔を見られることに不安を感じている。	氷上
36	教育	子供に過干渉すぎではないか、保護者や先生も意識改革がいるのではないか。	氷上
37	教育	自由に自力で学習できるようにA Iに頼らない学習も必要なのではないか。	山南
38	教育	子どもに保護者・学校が優しすぎる。学校は保護者に気を遣い過ぎと思う。	山南
39	教育	特徴ある小・中学校にすることで、活気のある学校に。	市島
40	教育	先生によって、生徒の学習意欲が変わる。	市島
41	教育	学校で子ども同士がトラブルになった時、こちらの名前と電話番号を保護者に伝えられ、相手の保護者から連絡が来て、相手保護者→相手子ども→担任の先生→こちらのこども→保護者を経由して、服を受け取った。このようなやりとりはプライバシー権に問題があるのでは？	柏原

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
42	教育	6年間ずっとランドセルで登校しないといけないのか？しなくてよいのであれば、「ランドセルでなくてもよい」と大きな声で言うてほしい。重たいし、熱中症の心配あるし、お金かかるし。	春日
43	教育	中学生の制服や指定カバンをなくせないか。お金がかかる。「式典の時だけは制服着用」のようにしてもらってもいい。そしたら1式だけで済むから。	春日
44	教育	年齢に合わせて小学校に入学するのではなく、知的レベルに応じて進学できる制度があると良い。じゃないと自己否定に繋がり、自己肯定感が低くなってしまう。逆に飛び級も検討すべき。	春日
45	教育	ノートもタブレットも重たい。タブレットで閲覧できる画面に、家のPCからつなぐことはできないのか？	春日
46	教育	学校からの連絡を紙で配るのをやめてほしい。DX！	春日
47	教育	高校、大学の無償化を願う。	春日
48	教育	児童数が減ると統合の話が浮上するが、統合は絶対に必要なのか？	市民プラザ
49	教育	少人数であることを強みにしたカリキュラム。オリジナリティのある学校づくりで、存続できる道はないのか？→「夢見る小学校」南アルプスの事例があるではないか。	市民プラザ
50	教育	統廃合に関して、子どもの「数」だけで判断するのではなく、地域の大人や子どもたちと、今後どうしていくのか対話を繰り返すことが大切。高齢者は統廃合反対、若者は賛成と、年齢のギャップが大きい。	市民プラザ
51	教育	市内どの学校に通っても良いようにして、「少人数だから行きたい」というニーズを拾うのはどうか？	市民プラザ
52	教育	学校選択制にして、オリジナリティを出した学校にしても、校長が変わればまた元に戻りそう。	市民プラザ
53	教育	統廃合による、児童生徒の利点は？	市民プラザ
54	教育	議会内での小中学校の統合についてどんな議論がなされているのか？	市民プラザ

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
55	教育	統合による人的（教員）・物的（施設等）経費の見通しは？	市民プラザ
56	教育	独自の特色を持った学校でも、ある程度の基礎学力は必要だ。	市民プラザ
57	子育て支援	子どもが遊ぶところがない（児童館など）。	柏原
58	子育て支援	高所得世帯は教育にかかるお金を計算してしまい、子育てに要するコストを考えると、子どもの数を増やせない。	春日
59	こどもの権利	こども園の制服を着たがらない。ボタンが嫌いで。制服を着なくても済むように配慮してほしい。	柏原
60	こどもの権利	こども園に母親が迎えに行くと、子どもが靴を履かせてほしいと甘えてくる。だけど園長は、「こんな子は3歳で他にいないです。」と言い、靴を自分で履かせるように働きかけ、子どもの甘えを受け止めさせてくれない。	柏原
61	こどもの権利	保育園の給食で嫌いなものがあったとしても、食べさせる指導をされているが、嫌いなものは食べなくても良いではないか。	柏原
62	こどもの権利	少子化だが、子どもの数が少ないほど、過保護、過干渉になるのではないか？	春日
63	こどもの権利	善かれと思って、過干渉になってしまうことがある。	春日
64	こどもの権利	ノーメディアの日は親子の会話が増える。	春日
65	こども園	登園を一定の時刻にするよう言われるが、家庭の事情もあって毎日一定とはならない。指定された時間の枠であるなら、そんな登園時間の一定さまでを強いてこないでほしい。	柏原
66	こども園	土曜日の保育園の預かりが8:00～16:30。なぜ16:30で終わりなのか？	柏原
67	人口減少	子どもがいない人たちに、子どもを増やすことが全国民に富をもたらすということを伝えてほしい。	春日

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
68	人口減少	児童数の少ない地域で町おこしをやり、移住者を増やす取り組みを行ってはどうか？	市民プラザ
69	地域づくり	谷川駅近くの市有地を子どもの遊び場として、地元で管理するようになった。何らかの補助をお願いしたい。	山南
70	地域づくり	地域で地域の歴史、財産などを子どもたちに教えることもいるのではないか。	市島
71	その他	防災無線はいらない。非常時の火事とかだけで良い。	春日
72	その他	市でアプリを作って、市民への情報発信はデジタルにする。	春日
73	道路	青垣遠阪トンネルの無料化	氷上
74	道路	R175高規格化・ルートの早期実現。交流人口の受け入れ強化。	山南
75	道路	市内旧6町の中心を結ぶ、国道175号線、176号線、県道青垣柏原線の両側に歩道を整備すべきだ。	柏原
76	補助金	コロナ禍の影響で苦しい企業がある。もっと使える補助金を考えて欲しい。（大型の補助金はあったが使い勝手が悪く、少額の補助金制度に変えることで利用者が増加した。）	氷上
77	補助金	観光協会への補助金が、合併前から大幅に減額された（補助対象経費の20%）。今年10月に、コロナで中止していた大イベント（織田まつり）を復活させるが、例えば「ふるさと納税」の資金を活用して補助金の増額をお願いしたい。	柏原
78	人口減少	空き家を活用して田舎体験ツアーをしてはどうか。（現在、計画中）	氷上
79	人口減少	Iターンの人たちの移住先（空き家・土地活用など）	山南
80	人口減少	ブランドは、それぞれが感じるもので、様々でいいと思う。それと、産業振興で、いま大事なことは、地元丹波市に、U・Iターンした若者に就職支援がないこと。そして、1次産業（農林業）の後継者にも特別の支援が必要ではないか。	春日

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
81	人口減少	人口減少対策として、居住・定住が増加しているが、さらに増やしていくためには、移住を受け入れる地域の理解が必要。	市民プラザ
82	地域づくり	外部から観光客を誘致するイベントも大切だが、地域の人がまずは喜んで・楽しんでくれるイベントをすべきだ。（季節ごとの地域を活かしたイベント）	氷上
83	地域づくり	過疎地域ならではの優遇措置を。	山南
84	その他	防災行政無線の入りが悪い。	山南
85	その他	市の政策が分からない。どこに力を入れているのか、小さなことにばかり満遍なく予算が使われているので、大きなこともできていない。	市島
86	その他	市の職員が個人的に損害賠償保険に加入していると聞いている。職員が賠償責任を負う事を気にするあまり、思い切った提案ができないのではないかと。賠償保険に入らなくても安心して思い切った施策を提案・実行してほしい。鯖江の職員は、生き生きと仕事をしていました。	市島
87	その他	女子高校野球の来丹者が宿泊する場所を作って	市島
88	その他	市の良い点（優れている・進んでいる）について—イベントが盛ん。「丹波」のネームバリュー。地域間で商業・産業が成り立っている。多くの地域資源ある。豊かな自然。都会に近い田舎。古民家が多い。丹波竜発見。子供が素直。交通の利便性向上。	青垣
89	その他	一方で悪い点や課題（問題）について—超求人難である。地場産業がない。よさや魅力が活かしきれていない。地域内のネットワーク。事業継承が難しい。事業者の減少。仕事がない。安全道路と公共交通が少なすぎる。宿泊するところが少ない。	青垣
90	その他	イベントなどで、人と人のつながりを大事にすることとそれを醸成する、育てることが大事。	青垣
91	観光	リピーターが何度も訪れたいくなるまちづくり。U・Iターンの人を選択してもらえるまちづくり。「丹波市魅力発見大作戦！」・「日本一のものを作ろう プロジェクト」などの取組み（丹波市未来創造学校の創設）	氷上
92	観光	「道の駅 青垣」を「丹波布の里 青垣」に改名してほしい	氷上

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
93	観光	観光大使、ふるさと観光大使の制度はないのか？なければ作ったらいいのでは。	氷上
94	観光	丹波市に宿泊場所が少ない。観光客も宿泊できるところがないために他所でお金が落ちている。廃校・空き家の利活用、宿泊業者などを誘致してはどうか。	氷上
95	観光	地域の魅力を発掘するため、外部（外国）から来た人へのアンケートの実施。既に実施しているため、それを活かした戦略・計画の策定。	山南
96	観光	外部のアドバイザーを招致するなど専門家・プロに観光戦略策定に入ってもらって。	山南
97	観光	白毫寺から黒井城址へのアクセス（道路・登山道・駐車場など）整備してはどうか。まずは、観光戦略をしっかりと立て、効果的な投資をすべきだ。	市島
98	観光	市観光行政の戦略・方向性が全く見えてこない。市としてのブランドをどのように考えているのか。	柏原
99	観光	議会が、プランを示す必要があるのではないか、議会での議論が充分されているのか。	柏原
100	観光	柏原藩陣屋を利用して将棋の藤井6冠の対局を招聘することや青垣の市倉庫に保管されている「崇廣館」の再建に向けて取り組んでほしい。	柏原
101	観光	食べ物や食材も丹波市も丹波篠山市も変わらないが、でも丹波篠山市の方が観光客が多い。来られた方、観光客の気持ちをよく考えて準備しておくことが必要になる。「枝豆」など売り切れゴメンとならないように。	青垣
102	観光	青垣地域の独自のもの、例えばクリン草やバイカモの群生地などあるがもっとPRしていく必要がある思っている。	青垣
103	観光	市の良い点（優れている・進んでいる）について一観光資源が多くある。自然の景観が素晴らしい。特異な地形（水分けなど）。豊かな農産物。水がきれい。就職支援や資金の援助。個人経営が多い。大河ドラマの観光地がある。阪神間から適当な位置にある（都会に近い田舎）。	春日
104	観光	観光資源もあり過ぎることは、よいところと悪いところがあるが、丹波市は丹波篠山市のような明確なブランドがない。	春日
105	観光	移住者に春日の大路地区をなぜ選んだのかの答えは、三尾山が見えるところや野菜が新鮮なところと答られた。	春日

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
106	観光	ブランドは、丹波を外から選んでもらい来てくれることに繋がっていくもので、一押しの商品にひきつけられ全体として売り上げを伸ばすことにある。丹波ブランドは、丹波の中で選ばれるもので、人の信用もブランドになるのでは。	春日
107	観光	ブランドとして、丹波市のB級グルメ、三尾山等売り出すことも考えては、また草むしりや草刈りをしたいという人がいるのでこれもブランドの可能性はあるのではないかと。	春日
108	観光	丹波ブランドは、丹波の中で選ばれないと信用されない。そしてその数を絞っていくことが重要。	春日
109	観光	道の駅「丹波おばあちゃんの里」を、この「地域の百貨店」として地域の産業を盛り上げ、最終的に農業生産や商工業を広げ、丹波市の産業振興につなげていくことになるのではないかと。	春日
110	観光	丹波市の観光地を巡る「周遊計画」をつくり、国や県との連携し先を見越した事業を取り組むことにする。	春日
111	観光	観光では、市内で比較的大きな観光スポットをつくる必要があるのではないかと。道の駅「おばあちゃんの里」ともう一つあれば（子どもの遊び場や農業体験など）、丹波は、交通の便も良くて来やすいところ。多くの人滞在することで地域経済に大きな活力になるのではないかと。	市民プラザ
112	観光	コロナ後、市内各地で有名な「祭」が、相次いで再開することになるが、問題は予算であり資金集めに苦慮している。一案として丹波市で「●●大祭り」として認定し、補助金を増額することはどうか。	市民プラザ
113	商工業	雇用を促すには。工業団地の誘致など働く場所の創造	氷上
114	商工業	柏原駅周辺にレンタル着物専門店を出しては？	氷上
115	商工業	商工業者への支援強化（コロナで疲弊）	山南
116	商工業	商店の存続・活性化。地域内取引を促す取り組み。地場産・特産品（作る）をもっと地域・市内で消費できるように。	山南
117	商工業	地元企業の成長のために、地元市で実績がなければ他市での仕事は取れない。市は、地元企業が、地元での実績が上げられるように取り組んでほしい。	柏原

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
118	商工業	シリ丹バレー構想の現状はどうなっているのか。	柏原
119	商工業	商業振興のひとつとして、「たんばコイン」が、現在「健康ポイント」も加えられて、順調に伸びている。取り扱っている「丹波商業組合」には、遠くから視察も増えている。手数料還元キャンペーンも取り組まれている。ただ「大手の店舗にもっていかれないか」との懸念もある。	市民プラザ
120	公共交通	大名草から柏原までのバス料金が安い。大人も半額で利用できる子供でも毎日の交通手段としては負担が大きい。丹波篠山のように観光客も利用できる周遊バス料金の設定など利用者を増やす取り組みにもっと力を入れて欲しい。	氷上
121	公共交通	市外からの交流人口・受け入れ及び南海トラフ地震も想定した安定的交通手段としての鉄道の整備・確保（複線化ではない。）	山南
122	公共交通	丹波では、仕事が少ないが、神戸など阪神間に働きに行くのは車で1～2時間で行ける。いま、高齢者や観光客のためには、公共交通の充実が必要。	青垣
123	公共交通	デマンドタクシーを拡充（巡回）し、その通り道に、いろいろなお店を出すことで、ブランド的な効果があるのではないかな。	春日
124	公共交通	地域の公共交通を充実させること。観光もいいが今特に大事なことは、高齢化で住民の足の確保である。	春日
125	複線化	JR福知山線の柏原以北の複線化。都市計画のまちづくり計画はその後どうなったか。また、市として、旧柏原エリアの中心市街地をどうしたいんか。	柏原
126	定住	各地域で空き家が増えつつある。地域で空き家をどのように活用していくか考えていく必要がある。また、移住を受け入れる側も移住者を支えていくことも大事である。	青垣
127	定住	情報手段が発展して、丹波市でも同じような状況で、こうしたツールを利用して、丹波にしかないものをよく把握して発信していくことが大事ではないか。	青垣
128	定住	移住者の人と地域の人が交流していくことも大事。	青垣
129	空き家	宿泊は、丹波市にたくさんある空き家を活用する。また、空き家は、カフェなど店舗の活用が多いが、今進められている移住者をもっと増やすことで人口を増やすことができる。	青垣
130	空き家	古民家をそのまま使えるものは少なく、活用するためには改修等が必要になる。移住して地域で頑張っている人達にも様々な支援が必要ではないか。	青垣

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
131	空き家	空き家も増えているが、持ち主の許可を得て、地元の大工さんが改修が行い不動産屋と連携して売り出す。	市民プラザ
132	空き家	空き家の管理の問題もあるが、よい空き家をつくっていく対策が必要かも。	市民プラザ
133	農業政策	丹波市には、丹波米があるのではないかと、農業は市の基幹産業であり水稲・米がブランドであると思う。	春日
134	農林業	農地法の改正により、令和5年4月1日より、農地を持ってなくても農地を取得できることになった。もっとPRし活用すべきである。そして、農業従事者を増やすべきである。	柏原
135	環境	丹波市は自然豊かな場所である。その自然を都会の人は求めてやってくるが、携帯・スマホは現代人にとっては空気と一緒に、なくてはならない。理想は、自然とDXの融合。	山南
136	議会	議会に7つの派閥（会派）があるのは、まとまりがなく、何事もスムーズに行かないのではないかと。	柏原
137	広報紙	もっと面白い、見やすい広報誌にならないかと。字ばかり、固い配置であまり見ない。	市島
138	広聴活動	20～30代に限った若い人だけが参加する意見交換会を企画してください。	氷上
139	広聴活動	20～30代の意見は大切だと思う。	市島
140	防災	災害時に使える自動販売機を増やしてほしい。	山南
141	防災	独居高齢者の生活や健康状況の把握が難しく、お元気なのかもわからない。この現状でもし災害が起これば人命にも関わってくる。避難の働きかけもできない。	山南
142	補助金	バス借り上げ補助金がなくなり、サロンの補助金も減額になり、コロナ禍も重なり外出の減少が加速された。	山南
143	健康	AEDの設置場所を、日頃から再確認や共有ができ、いざという時使えるようにもっと見える化してほしい。	山南
144	地域づくり	集えることの大切さを感じ、子ども食堂や交流の場を増やしたいと考えている。保健所の許可等制限等があるが、滋賀県や岡山県では上手く規制を作り行っているのを参考にしたい。	氷上

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
145	地域づくり	親が市内で自治会に入っているとの理由で、若い世帯は自治会に加入しない方が多い。自治会の後継者づくりが課題。	氷上
146	地域づくり	近所力の弱体化を感じる。近所力を向上させるには、会話する、思いやること。近所力の向上は、地域力を高めることに繋がるのではないか。	氷上
147	地域づくり	今後は、非常事態に備えた地域づくりの重要性を感じる。地域の関係機関の連携ができる体制づくりが大切。	氷上
148	地域づくり	これからの自治会活動は、交流の場を増やし若者の発想を取り入れることも大切。	氷上
149	地域づくり	自粛期間であっても、工夫して地域行事を開催したら、従前よりも参加者が多かった。	氷上
150	地域づくり	コロナで地域活動を見直す時間が生まれた。今が考える時と捉えて、見直しや整理も必要だと思う。	山南
151	地域づくり	自治会では、世代間の交流や、次の世代へ引継を進めていくことが重要。	山南
152	地域づくり	自治会の中に、しっかり民生委員を位置付けて、民生委員が活躍できる体制づくりに取り組んでいる。	山南
153	地域づくり	自治会づくりは、それぞれの思いを語り、対話する場を多く設けながら着地点を見つけるしかない。	山南
154	地域づくり	コロナ前にとらわれないボランティア活動が展開できた。（会食ができなければ短時間でゲームをして楽しむなど）	市島
155	地域づくり	地域で集まれなくても、広報誌に地元の魅力を再認識できるクイズを掲載して、繋がりを感じてもらおう工夫をした。	市島
156	地域づくり	地域行事が自粛されるなか、若者が「かじもんGO」のゲーム（地元のポイント探し）を考え楽しんだ。景品も若者の発案でクオカード（コンビニ等で買える商品券）にしたら、皆さん喜んでくれた。	市島
157	地域づくり	コロナ禍で、様々意見はあったが、居場所運営は継続した。人との交流が無くなった時こそ居場所は必要。	市島
158	地域づくり	役員の掛け持ちは避けるべき。十分に活躍でき機能していることが前提。特に福祉理解のためにも、関わってもらえる人を増やすという考えが大事。	市島

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
159	地域づくり	自治会と福祉活動が繋がっていない。	市島
160	地域づくり	飲食の集会は見直し、若者が参加できる集いにシフトチェンジする必要がある。何する？どうする？とみんなで考え、主催者も参加者も一緒に楽しむ集いを。	市島
161	地域づくり	地域の支え合い、助け合いは3軒両隣が基本だと思っている。これができるかどうか。	市島
162	地域づくり	コロナ予防接種の予約のために、高齢者のスマホ教室を開催した。オンライン会議等で、デジタル社会を身近に感じられた。	市島
163	その他	市の30年、50年後を、子どもや孫と意識して考えて生活してみる、という視点も大切。	氷上
164	その他	社協への天下りは遠慮して頂きたい。特に福祉関係の職種以外からの天下りは遠慮頂きたい。	市島
165	議会	市議会議員と親しく交流したい	山南
166	福祉	生活困窮や就業解雇等が身近にある問題として見えてきた。その実態をみんなが認識して、どのようなニーズがあるのか把握することが必要ではないか。	氷上
167	福祉	行政の福祉と防災の連携が十分ではないように思う。	氷上
168	福祉	行政に災害時要援護者避難制度の資料や具体的な内容を示してほしい、とお願いしているが、進捗が見えない。防災と福祉の連携は出来ているのか。	山南
169	福祉	施設訪問のボランティアも出来なかった。「訪問してほしい」「話がしたい」との声も聞いた。特に高齢者の孤独をどう防ぐか。	山南
170	福祉	山南民児協では、高齢者アンケートを実施して、困りごとや課題を調査し、今後に活かす取り組みをしている。	山南
171	福祉	コロナ対応の福祉事業の指示・運営面において、社協の弱体化を感じた。	市島
172	福祉	「支えあい推進会議」は柏原地域ではそこそこ出来ているが、全体としては進んでいない。議員には、委託料に見合った事業が出来ているか、方向性と予算は合致しているか等の評価・検証をして欲しい。	柏原

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
173	福祉	民生委員は全住民が対象であり、自治会は会員が対象であるという差はあるが、互いに協力していくことが誰一人取り残さないことになると考えている。	柏原
174	福祉	連携ということでは、地域にALSの方がおられて災害時の停電により命が危険にさらされることの不安が強い現状を聞き取り、市のくらしの安全課と自治会と民生委員が連携して支援計画をつくり、6月には実際に避難訓練をする予定となった事例がある。そのALSの方は、自分が避難訓練することで他の難病の方の避難モデルケースになればと手をあげられたと聞き感動したと紹介があった。	柏原
175	福祉	ALSの方の話であった「支えてもらうだけではなく支える方になりたい」と言われていたことは、高齢者福祉でも同じで、高齢者は支えてもらう人ではなく支える人になりうる。それによって未来が開けると思う。	柏原
176	福祉	過去には、ボランティア活動が活発に行われていた。ほとんどの自治会にサロンがあったが、コロナ禍で中止されていた事業がなくなった。	青垣
177	福祉	コロナ禍で近所とのつながりが希薄になった。元々あった「家族の事は家族で解決する。済ませる」という意識が増強した。しかし「自分の事は自分で守るとともに人に頼れる人になる」事も大切だ。	青垣
178	福祉	隣の家が留守なのに電気がついていても電話で知らせてあげるとか踏み込んで行動が出来ない。（つながりが希薄になっている）	青垣
179	福祉	コロナ禍で認知症が増えた。また高齢化が進み認知症は増えている。周囲の人に正しい知識を知ってほしいし、子どもたちに正しい知識を学ぶ機会を与えて欲しい。	青垣
180	福祉	アフターコロナと言っても、介護の現場ではマスクを外すことも難しさがある。例えばデイサービスに来られている方はほとんどマスク着用されているので、忘れて来られたりするとその方は気まずさを感じられるなど。	青垣
181	福祉	今後（未来）はコロナ感染予防をしながら、つながりを強めていけたらと思う。ラインやSNS等使って新しいつながりを模索することになるだろう。	青垣
182	福祉	お年寄りから「あの頃はよかった」とか「時代が違うから」などと聞くと、つながりを取り戻すにはどうしたらよいのだろうと思う。	青垣
183	福祉	互助の体制づくりをどうしていくのか、将来に向けて不安。支えあい推進会議に自治会が入っているが、自治会員数が減っている中、支えていたものが将来支えてもらえるのか不安だ。将来的に持続可能なのか。	春日

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
184	福祉	自治会員数が減っている原因に世代交代が出来ていないこと、家を継ぐという感覚がなくなってきたところにあるのではないかと。これは長寿社会になり、祖父母と両親が健在であるので、子どもは別に家を建てるということになるため。	春日
185	福祉	健康福祉部が全ての事を社会福祉協議会に丸投げしているように感じる。	春日
186	福祉	民生委員として介護人材も減っているし、高齢社会の課題として健康でいないといけないと思う。100歳体操はその点でも意義がある。楽しみの共有が出来て、年齢差がある人でもつながりが出来る。また民生委員としては住民の健康等チェックもできる。	春日
187	福祉	コロナ禍で若い人の困窮が増えている。フードドライブにも来られる。本当に困っているときにしか来られないので社協でもつかみきれないので何かしたい。	春日
188	福祉	将来に向かっては、百歳体操等を通してつながりを取り戻し、長寿日本一を目指しましょう	春日
189	福祉	丹波市をどんな市にしたいのか見えない。医療・福祉に特色を出して日本一の市にして欲しい。	市民プラザ
190	福祉	医療・福祉の充実には財源が必要である。そのためには企業誘致等行う必要がある。	市民プラザ
191	福祉	福祉の事を考えると、女性の登用が必要である。議員のクォーター制度を取り入れることも必要ではないか。	市民プラザ
192	福祉	民生産建常任委員会をwebで見たが（障がい福祉）、市の回答が情けないものだった。その回答で納得してもらえと思っているのか。	市民プラザ
193	福祉	旧日赤では誰でもが健康・病気についての学習ができるようになっていた。ミルネでも市民が気軽に行って健康学習ができるようにしてほしい。	市民プラザ
194	福祉	生活基盤の事を考えた設定が出来ていない（旧町単位で良いのではないかと）単に包括支援センターを3つ置くための設定のようだ。だから問題・課題が多様化するなか、このままの体制で良いのかと思う。今後の進め方をどうしていくのか、20年30年後を見据えて改革していかなければいけないのではないかと。	柏原
195	福祉	コロナ禍で生活困窮の人が見えるようになった。それまではつながり（近所）で何とかなっていたのか、言えなかったのかは分からないが福祉の支援を求めて来られる人が増えた。	青垣

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
196	介護	災害時に備えて、百歳体操のメンバーでラインを交換している。これを活用して自粛時でも安否確認や意志疎通が図れた。今後はSNSも上手く取り入れて繋がることも大切ではないか。	山南
197	コロナウイルス対策	自粛生活の定着化を心配する。自己判断という曖昧な状況の中「いつ」が見えてこない。「いつ」が見える推進もして欲しい。	氷上
198	コロナウイルス対策	感染対策や会議開催の判断等、情報不足を感じた。自治会への衛生品（消毒液、検温機器）の不足もみられた。	市島
199	学校統合	小学校が廃校になり、地域の子ども達との関わりが無くなった。今後の課題	市島
200	給食	食育という点で、特産品補助制度で農家から買取をして給食に出してこどもに食べさせることを考えて欲しい。その子どもたちは将来消費者や生産者になりうる。丹波篠山市ではささやま牛を給食に出している。他市でできることがなぜ丹波市では出来ないのか。	柏原
201	意見交換会	意見交換会で発言したことを3年間も何もしてくれない。そんな事では次は来たいと思えない。フィードバックが大切。PDCAを回していかないといけない。	市民プラザ
202	廃校利活用	小学校統合により、廃校となった。今は市が管理しているが、イベントでは運動場を使うこともある。地域で管理は大変であり、今後の課題である。	市島
以下のご意見については、それぞれの委員会で今後調査研究を進めてまいります。			
203	公共交通	公共交通の一つデマンドタクシーの拡充（旧町域外運行や増便等）について、市の財政負担のことを考えて、タクシー会社と協定を結び丹波医療センター（県）と市などがそれぞれ出資して、官民共同で運営していくようにすればよいのではないか。巡回バスでもいいが、そうすると市民はもとより観光客も乗れるので。	春日
204	公共交通	市内どこでも自由に移動できるように、デマンドタクシーを市内循環できるようにするべきである。そのことが持続可能な地域とまちづくりになるのではないか。	春日
205	公共交通	高齢者の外出が減少していると思う。旧町を超えるデマンドのあり方やタクシー券の継続、拡充等の検討を	氷上
206	公共交通	高齢者のおでかけをサポートをしたいが、課題が多い。解決するには公共交通のあり方を検討してほしい。交通手段の確保は公の役割であり、お願いするしかない。	市島

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
207	福祉	デマンドタクシーを旧町またいで使えるようにしてほしい。	春日
208	福祉	おでかけサポートの利用者の制限が厳しくなり移動困難が増えている。	春日
209	福祉	地域の交通の問題がある。将来的には距離の問題で、家から公民館にも行けない人が出てくるだろう。	春日
以下のご意見については、市行政に対する特に重要な要望・提案等で、市長に文書で報告を行い、回答を求めました。			
210	防災	消防団と地域自治会及び民生委員との強い連携が必要である。体制・連携作りの指導は何処がするか。	氷上
211	防災	大災害を想定して消防団任せでは無く地域で初動行動が取れる体制や準備をして頂きたい。	氷上
212	防災	行政の消防地区主任統合による弊害が起こると予想される。地元支所に消防主任がいなくなる事により、迅速な対応に遅れが出、消防団員の負担が増えると予想される。至急に改善願いたい。（回答が欲しい）	市島
213	観光	柏原の「中心市街地活性化計画」は終わったが、旧柏原支所や「日赤」跡地、駅南県有地の利活用について、市は県の出方を待っているのか。市独自でプランをもってリードする必要があるのではないか。	柏原
214	観光	旧柏原支所の利活用について、当面普通財産として市から自治会に管理を委託され利活用を進めてきたが、現在は、ほとんど委託料もなくなった。地元自治協議会などで検討した「提案」についてどうされるのか。また長期的には、旧支所を文化財とか「行政財産」に戻して管理するのが良いのではないか。	柏原
215	防災	防災においては、消防団と自治会と民生委員などの横の連携や体制づくりが重要となる。市は市で、どこが主体で取り組むのか。自治会は自治会でどこが主体となり取り組むのか、方向性を打ち出して欲しい。	山南
216	個人情報の取扱い	民生委員が必要であるので個人情報を得ようとしても、市役所内での閲覧しか許可されておらず、仕事を休んで2日3日ばかりで情報収集している。他市ではコピーを貸し出されている所もある。守秘義務を充分心得ている厚生労働大臣から委嘱されている民生委員には情報を与えて欲しい。信用してほしいと思う。	柏原

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
217	個人情報の取扱い	自治会長が敬老の日のための把握をするときも同様の問題があり、市から氏名等教えてもらえない。旧町であれば、人の異動については自治会長に報告があったが、現在はそれもなく把握が難しい。	柏原
218	個人情報の取扱い	例えば、10万円の給付の申請について、まだ出来ていない人には声をかけてあげたいと思って市に尋ねても個人情報だから言えないとなり、結局申請できていない人があった。総務省は「その人の利益に付する場合は大いに活用すべき」と言っている。個人情報の取り扱いについては早急にルール作りをするなり、考え直してほしい。	柏原
以下のご意見については、市長へ市民の方からのご要望として伝達をしました。			
219	防災	自然災害時での同時広域な対応は、消防団としても限度がある。安全に活動できない状況下では、団員と地域住民は協力しながら行動をとるべきであるが、限界をどの様に克服するべきか。	氷上
220	防災	コロナ禍の影響で助け合い・支えあいが必要な付き合いが薄れてきた。今後以前のような状況に回復する必要がある。行政も社協も地域任せにせず支援の充実を考えて欲しい。	氷上
221	防災	災害時での支援者名簿の作成を努めている。各種団体との共有で有意義な活用を望む。	氷上
222	防災	コロナ禍では、消火訓練（消火栓利用）をしていない。点検を消防団まかせにせず、合同訓練・合同点検が必要。	氷上
223	防災	自主防災での防災資材の備蓄準備の必要を感じる。補助案内を充実して欲しい。	氷上
224	防災	避難所への支援体制と運営の体制はどの様に行われるか。想定される災害パターンによる行動マニュアルを示して欲しい。	氷上
225	防災	災害本部は、できるだけ迅速に、最小限の行動を消防団員に指示していただき、団員の負担軽減につなげて欲しい。	氷上
226	防災	防災無線の不調・聞こえにくい。個別受信器をアナログにした理由を説明して欲しい。全てをデジタル化するべきではなかったか。緊急時に必要な情報源なのに今のままでは無理である。（特に小川・和田地区）	山南
227	防災	バードヒル自治会では、水道はタンクでのメーター利用で、災害時での運用が不安だ。訓練時にも水道料金は発生する状況で水道設備のありかたに問題がある。	山南

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
228	防災	消防団員のなり手がなく。サラリーマン消防団員も多くなり、いざという時に地元にはいない。丹波市が助けてくれるのか。地域住民の協力が必要であるが高齢化する地域住民に負担が大きいのではないかと。	山南
229	防災	防災を考えた上で福知山線・加古川線は必要と考えるが、JRだけでは無理なので市・地域で盛り上げて欲しい。	山南
230	防災	防災の意識を高めるマニュアルやパンフレット等の配布をお願いしたい。災害パターンに即したわかりやすいパンフレット。	山南
231	防災	避難所の在り方や運営マニュアルが必要であり、市の役割・地域の役割を示して頂きたい。現在、避難所に行くことへの不安を持つ方がいる。	市島
232	防災	災害時の弱者への避難対応を考えて下さい。（名簿の共有が出来るのか）	市島
233	防災	障がいがある方・高齢者への避難誘導に、行動補助機材の準備が必要と訓練より感じた。自治会に設置の指導が必要。	市島
234	防災	災害の多様化により団員も地域も訓練が十分にできていない。特に水害時での土嚢準備については、自治会の準備協力をお願いしたい。	市島
235	防災	消防団員の高齢化等の理由から団員確保が難しい。将来的には機構改革（統合）が必要ではないかと。	市島
236	防災	平時に消防団員が地元にはいない状況である。初期消火活動に地元の方の応援が必要であり、消防OBの活動も必要になってくるのではないかと。	市島
237	防災	災害情報（警察・消防・地域・市）の共有により迅速な災害把握と的確な指示を求める。道路の通行止めにより迂回道路等の情報をスマホで検索できるリアル情報提供をお願いしたい。	市島
238	防災	消防機材の充実を求める。簡単に使える機材を新人消防団員や地域住民にも必要と考える。	市島
239	防災	本庁に設置される災害本部は、周辺地域の把握ができていないのか。自然災害現場の状況がわかっていないのでは。	市島
240	防災	各旧町支所は地元消防支団との、情報の共有が重要である。	柏原
241	防災	令和6年4月から、機構改革の1つとして各支所の消防団支団業務の集約化を計画されています。つまり、各支所における地消防区主任の撤廃です。	柏原

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
242	防災	消防地区主任は各支所と各支団とのパイプ役であり1. 消防団事務、2. 支団運営、3. 支団事業のほか火災出動時・水防出動時の対応には、消防地区主任と各支団との調整が不可欠	柏原
243	防災	柏原支所の男性職員は、支所長・係長・消防主任の3名しかいません。	柏原
244	防災	今後益々各支団における団員確保が難しくなる中、消防地区主任の繊細な業務を各支団で行うことは、消防団の活動継続を更に難しくします。	柏原
245	防災	消防団活動の維持継続のためにも、ぜひ、消防地区主任の集約化につき、中止もしくは再検討・再調整をお願いします。	柏原
246	防災	災害時、安全な避難場所が少ない（ハザードマップより）	柏原
247	防災	山林・森林の整備が出来ていない。山腹崩壊の危険性が大である。 補助金で間伐が出来るのに自治会などは申請もされていない。（意識が低い？）	柏原
248	防災	災害時の安否確認・障がい者の避難誘導など、自主防災組織と消防との連携が必要	柏原
249	防災	避難勧告が出ていても避難される方が少ない（そもそも避難意識が低いのか）	柏原
250	防災	除雪機の運行。保険の有記名式での運行は困難。最低限「無記名式」で！	青垣
251	防災	雨量の少ないところでの計測ではなく、しっかりと多い場所での計測を！	青垣
252	防災	準中型免許の取得につき、補助してもらえたのはありがたいが、免許の活用が消防車だけのため躊躇する団員が多い。（現タンク車は必要）	青垣
253	防災	消防地区主任の集約化で市民の安全・安心は保たれるのか？	青垣
254	防災	現在地区主任は消防団の消防団事務他を行っているが、支団で消防団事務他全般の業務を行うのは不可能である（我々も昼間は働いている）	青垣
255	防災	せめて、消防本部の駐在所が確保されないのか？（7時から18時まで） それがあってからの地区主任の集約化ではないか？	青垣

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
256	防災	AEDマップに24時間対応のところがわかるマークがほしい。	春日
257	防災	消防団のすばらしさを説明・アピールする場も必要。 小学校などに消防車見学会を行ってはどうか。	春日
258	防災	消防車両を運転する若者が極端に少ない（補助はあるが、取得するメリットが少ない）	春日
259	防災	支所ごとでいいので、災害時の情報共有システムができないか。	春日
260	防災	出勤時、会社を休む自営は仕事が出来ない。今の出勤報酬では無理。（待機報酬はゼロ）	春日
261	防災	地区主任について、消防団組織の地区主任の集約化には、反対します。	春日
262	防災	雨量は地域によって違うので、谷の深いところ雨の多いところでは、素掘りの水路であっても、流水量に合った水路が必要（鴨内の方）	市民プラザ
263	防災	丹波市は山間部が多く、各自治体での降水量や地形も違うので、しっかりと実態調査を行い被害が出ないように配慮願いたい。	市民プラザ
264	自主防災	消火訓練より水防訓練ができていない。	山南
265	消防団員	団員の負担が大きい。（訓練・ポンプ操法）	山南
266	消防団員	人手は減るが管轄地域は減らない。	山南
267	消防大会	ポンプ操法大会の必要性。訓練のほうが有効では。	山南
268	消防事務	地区主任の集約化は不安。	山南
269	補助金	自治会・振興会では、お金を持っていない。補助金支払いのしかたにも配慮をした方法で対応して頂きたい。（公民館の改修や建設等）・・・完成後の補助金支払いを分割等に考える	山南

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
270	教育	早急に通学路の危険な区間に「通学路スピード落とせ」の看板設置を。	山南
271	教育	通学路の安全対策に市・警察・学校・自治振興会合同の「通学路安全対策部会」を立ち上げ、定期的な開催をしてほしい。	山南
272	子育て支援	学習支援センターが日・月休みだが、日曜こそ開けてほしい。	柏原
273	子育て支援	学習支援センターに年齢制限があるのでは？小学生を連れて行きにくい。	柏原
274	子育て支援	アフタースクールの延長料金が、保育園の延長料金と比べて高い。是正してほしい。	柏原
275	子育て支援	夏休み等の長期休暇時で給食がない日には、アフタースクールやこども園から業者の弁当を手配できるようにしてほしい。特に夏のお弁当は食中毒が心配。（購入or 持参の選択できるように）	柏原
276	子育て支援	共働きが多く、多くの社会人が土日休みという認識で公的サービスが組まれている気がする。その認識を改めてほしい。	柏原
277	子育て支援	医療費所得制限を永年無くしてほしい。	春日
278	子育て支援	夫婦共働きだと子どもを習い事に連れていく時間すらない。そこで、アフターで「お遊びコース」と「お勉強コース」を設け、「お勉強コース」はプラスしてお金を払うから、家庭教師をつけてほしい。	春日
279	子育て支援	西脇市の「ミライエ」のように、学校以外の居場所がほしい。	市民プラザ
280	こども園	核家族で、お盆や土曜日に子どもを預けようとする、「本当に誰も面倒みってくれる人がいないですか？」と聞かれる。そういう感覚を押し付けないでほしい。	柏原
281	人口減少	人口減対策に下滝の市営住宅家賃の思い切った減額を考えられないか。	山南
282	道路	福知山市と市島地域境の「塩津峠」は、危険なのでバイパス道路を整備すべきだ。	柏原

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
283	人口減少	市が持っている土地や建物、住宅・廃校など移住者に対して条件を整備したうえで無償譲渡などできる大きな（目を引く）施策は考えられないか。固定資産税や所得税など人がいることで生じる税収はゼロではないから。コロナでリモートワークもできる土壌はできたので。	市島
284	人口減少	市の悪い点や課題（問題）について—人口減少と過疎化が進んでいる。後継者がいない。地域資源が多すぎる。観光の戦略が下手。具体的な空き家対策。公共交通が不十分。JRの整備ができていない。官民一体の事業が少ない。丹波市のビジョンが不明確。足並み揃えすぎる。I・Uターンの就職支援がない。明確なブランド（売り）がない、行政の動きが遅い。メディアを利用できていない。市の組織の縦割り。流行に乗り遅れている。	春日
285	人口減少	人口減少対策のもう一つは、積極的な企業誘致を行い市内で働ける場所つくること。	市民プラザ
286	地域づくり	日赤跡地の利活用とその方向性についてどうなっているのか。市としての考え方を示すべきだ。	柏原
287	地域づくり	どういうビジョンを描くかが課題（地域の活性化のために）。情報が欲しい人に、応えられるように発信していく（特に行政に）。各市の部署がらの情報が不足しているので、しっかり発信していくようにする。	青垣
288	その他	平成26年丹波市豪雨災害に伴う裁判は、先日和解の形で決着した。実質市の敗訴だったが、訴えられた本人は長い裁判期間の中で自殺まで覚悟した。こうした訴えられた本人の無念を市長、議会はどのように思っているのか。結果は、新聞報道されただけで謝罪もない。是非、市長・議会に伝えて欲しい。	市島
289	観光	道の駅おばあちゃんの里の駐車場が狭い。（せっかくリニューアルしたのに・・・）	氷上
290	観光	情報発信がよわい。観光協会が、行政がやってくれると言った他人任せではなく、市民一人一人が情報発信する・できる取組をしてはどうか。（市民参加型情報発信）	氷上
291	観光	観光の戦略が全く見えない。そのため、予算・補助金などの投資やまちづくりに生かしておらずバラバラで効果のないように思われる。	氷上
292	観光	ビジョンのある・見える長期計画の策定を。	山南
293	観光	公共交通（タクシー、バス）にも関係するが、観光戦略がないためにスポットとスポットを結ぶ移動手段がない。移動にストレスなく（駅から目的地までの第2アクセスを）	山南

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
294	観光	旧町域を魅力あるところに。山南地域では恐竜を活かしたまちづくり。（薬草もその一つ）恐竜などは、全国の地域と連携しているのでそのパイプをもっと太くして。	山南
295	観光	観光地の理解や来客の誘導に役立てるためにも、市の関係職員が現地の状況を確認してほしい。観光協会に丸投げである。従業員数が圧倒的に足りない状況である。市としても応援してほしい。	山南
296	商工業	働く場所・雇用を創出する仕組みを。淡路島のように大きな企業を誘致する。丹波市にも地元ゆかりの大きな企業（0）等がある。これは人口増につながるばかりでなく、近隣市町村に比べて丹波市の平均所得が低いことの改善に繋がる。所得の格差は、教育の格差につながることから、多角的な視点（大きな発想の転換）として取り組んで欲しい。	市島
297	商工業	働く場所・雇用の創出の仕組みとして、地元が企業を創る仕組みに市の支援を創れないか。外部から誘致することも必要だが、地元人間が地元で起業する場合には、人となり・地域の風習など理解していることから起業しやすいと思う。補助などの支援を考えて欲しい。	市島
298	商工業	地元産食材を地元で加工販売できるようなマッチング・施設の誘致、建設を。ブランド力強化になることと輸送コストが年々増加していることから負担増になっている。このままでは、地元産食材自体生産できない状況になる。	市島
299	農業政策	農振地の規制がきつすぎる。土地利用の活性化	氷上
300	農業政策	農振解除・見直しをして都市計画・土地活用をしっかりと現状を見て考えて欲しい	山南
301	農業政策	農業支援施策は大規模農家に対するものがほとんどです。実際の農業人口は、兼業農家が圧倒的に多いことから将来を見据えた兼業農家への支援を充実させてほしい。	市島
302	農業政策	農地の規制が厳しい。各意見交換会会場で出たように、土地の利用計画を考え、また農地が持っている環境・防災の視点も考慮しながらまちづくりの計画を進めて欲しい。今のままでは、人が住めない、働く場所の工場建てられない、ひいては人口が増えない・減っていくまちになってしまう。	市島
303	地域づくり	地域支え合い推進会議にボランティアやNPOを上手く入れていくべきではないか。	市島
304	地域づくり	自治会も行政も、縦割りを廃して、横断的な連携体制をつくらなければいけない。	市島

令和5年度市民との意見交換会での意見等一覧

R5.5.15～5.21実施【丹波市議会】

整理番号	項目	市民からの質疑（応答）及び意見	会場
305	公共交通	市島地域の路線バス実証実験は十分な実験ではないと思う。（一日一便の設定など）	市島
306	公共交通	市島地域に路線バスは必要である。是非、導入を考えてほしい。	市島
307	福祉	福祉における問題点を拾い上げて、優先順位を考えて実行してほしい。限られた財源なので優先順位をつけて、出来る方法を考えて欲しい。	市民プラザ